



次世代チャンプの会（仮称）



チャンプ関西 大矢個展にて

### チャンプニュースレター102号 目次

|                             |            |     |
|-----------------------------|------------|-----|
| ○山本代表のメッセージ                 | .....      | 2   |
| ○アメリカよもやま話                  | 山本儀子 ..... | 3   |
| ○次世代チャンプの会報告                | 山本儀子 ..... | 4~5 |
| ○関西支部例会報告                   | 岡田 優 ..... | 6~7 |
| ○第4回チャンプ散策の会「吾川緑道の桜と会席料理」報告 |            |     |
| ・ 咲かない桜を何とする                | 中林由行 ..... | 7   |
| ・ 生まれ育った「吾川」周辺散策            | 山田信子 ..... | 8   |
| ○活動会メモ                      | .....      | 8   |
| ○次回例会案内・編集後記                | .....      | 8   |

●CHAMP本部 : 〒350-1257 埼玉県日高市横手 2-13-7  
 ●CHAMP関西支部 : 〒553-0001 大阪市福島区海老江 2-1-31 青山ビル901号

# 山本代表のメッセージ



Dear CHAMP Members and Members to be:

大地震の災害に明けた2024年、早や五月の頃となりました。

日々の安全と健康の大切さを痛感する毎日です。

世界を見回すと、戦争と災害が絶えないまことに憂慮すべき情勢が続いています。されど、私は本号でとてもワクワクするようなお話をしようと思います。

**それは「夢」のことです。Dreamです！**

かれこれ30年ほど前になりますが、私はアメリカにおける新しい住宅開発地を紹介する記事を日経新聞に連載していました。特に南カリフォルニアのオレンジ郡（ロサンゼルスから南に約100キロ＝車で60分位）は全米先端に行く住宅開発地として注目されており、私は連日のようにオレンジ郡に取材に出かけていました。その時に驚きと感動を受けたのは、はるか山野を超えて行くとぱっと目の前に広がる千～数千戸を超える新住宅開発地でした。人口湖を囲んで自然環境を重視したマスタープラン（全体計画）に沿って建てられた住宅開発の素晴らしい景観でした。更にこのような開発地のデベロッパーを取材して彼らに共通していたことは、開発前に彼らが抱いた「夢」でした。とてつもない場所にとてつもない開発を考案して、金融機関・公共市政機関を回り、資金調達と開発許可を得るためにプレゼンテーションを続ける熱意は衝撃的でした。そこで私は「デベロッパーは、ドリーマー（開発者は夢を見る人）」という記事を書きました。「夢」を描き、それを現実のものとする情熱は、私があこがれた当時のアメリカンドリームそのものでした。

日本では「夢」は、“そんなこと夢みたい”と一笑にふされる風潮が主流でした。かの渋沢栄一氏の夢七訓があるにも拘わらずです。されど今、日本に新しい風潮が芽吹いています。

4月1日月曜日朝刊の日経新聞第一面をご覧になった方は多いと思います。

「夢を語り始めた経営者」というトップ記事の見出し・シリーズ記事NEO-COMPANYを見た時、私は実際はっとして、やっと日本で「夢」が評価される時が来たのだ、と嬉しく思いました。同じ第一面には「脱・縮小経営、攻めへの新たな価値は」と題し、3人の社長が紹介され、その中に由紀ホールディングスの大坪正人という若い社長の核融合でエネルギー開発するというスタートアップ企業への目標が書かれていました。私はこの記事を読んで本当にワクワクしました。日本に希望と期待が持てると思えました。

3月17日日曜日**第1回「次世代チャンプの会（仮称）」**を開きました（4～5頁をご参照下さい）。これからのチャンプをどのように発展させるか、現在40/50/60代のチャンプ会員8名が集まり、ディスカッションしました（欠席者3名にもヒヤリング）。現役で仕事があるためにこれまで例会に殆ど出席できなかった会員達からの提案には下記5点があります。

- 1.入会のハードルを低くして全国から広く会員を募集する、
- 2.そのために会員の年齢制限を無くす、
- 3.誰でも入れるが、○認証制 ○有料制 等である程度入会をフィルターする仕組みも必要。但し、会費は大幅に下げること（活動会費用は従来通り各自各回負担する）、
- 4.各活動会（リーダー・幹事）が中心となって運営するシステムを構築、
- 5.基本的な打ち合わせはオンラインで行う、等です。

皆様、いかがですか？ 5月22日（水）の次回例会でご意見をお聞かせ下さい。

次回例会は港区立生涯学習センター304号室で14:00～16:15に開きます。スピーカー・プレゼンターは、次世代チャンプ新会員の田邊直子さんです（皆様へのメールご参照）。

関西チャンプの次回例会は、6月5日（水）水曜日17:00から京都の「開晴亭」で開催致します（8頁参照）。

多くの皆様のご出席をお待ちしています。

Best wishes,

チャンプ代表 山本儀子 Noriko Yamamoto

チャンプのHPは、「チャンプの会」で検索して下さい。

チャンプのメールアドレスが変わりました：**新アドレス** [info@champuniversal.com](mailto:info@champuniversal.com)

大阪・天王寺公園前店「吾作どん」での講話（於：関西チャンプ2024年2月29日木曜日）

ウクライナvsロシア（2022/2/24～）、イスラエルvsハマス（2023/10/24～）紛争の原因は日本人にとっては判りにくい宗教的・歴史的根源にある。ただ一つ明白なことは、いかに非人道的な殺戮が起こっていても、それら行為を止められないまま2年過ぎてしまっていることだ。これは戦争という行為について人類がいつまで経っても学んでいない、という悲劇的な現実には他ならないのではないか。

## If Trump becomes the US President again: もしトランプ

アメリカ次期大統領に帰り咲くと予測大のトランプ氏はMAGA=Make America Great Againを旗印として自国優先の力による世界抑制を提唱し、及び腰のNATO諸国と日本は、近年拡大する独裁国家の増加を恐れつつも確固たる対抗策を講じ得ていない。このままでは民主主義は弱化の一途を辿ることが懸念される。

トランプ支持者達は、トランプ氏がウクライナ支援を渋っているのはウクライナへの軍事支援より、アメリカはまず自国の国境防衛を優先すべきで、政府はそのためにより多額の資金を投入すべきだと擁護。NATO諸国はアメリカ頼りを止めて、自国を守るためにもっと資金貢献せよ、と主張しているのだという意見。たしかに現在米国の総負債残高は34兆ドル（約5,121兆円）に達しており、危険視される（但し、債務返済額は3956億ドル=GDPの1%に止まる）。加えて、アメリカの不法移民問題は深刻化している。

## トランプ氏提唱の政策＝トランプ氏人気の理由

1. 膨大な不法移民を許容している Open Border Policy国境開放政策を取りやめ、国境の壁を完成して管轄局を支援する。
2. アラスカなどでの石油発掘を再開し、国内のエネルギー消費とエネルギー輸出を賄い、財政赤字を相殺すると共にOPECに依存しないエネルギー独立を目指す。
3. ビジネス開発を損なう規制を減らす。
4. 米軍の再強化をする。
5. バイデン氏の宥和政策よりも、力によって世界平和を促進する Peace through Strength。  
トランプ氏が大統領の時は世界は平和であった＝何故なら、侵略者に対してトランプ大統領がどのような報復をするか判らなかったからだ。米国のアフガニスタンからの撤退は敵国へ「米国は弱い」というシグナルを送り、プーチンとハマス、中国の侵略を促している。

上記に加えて、バイデン大統領の老衰・老齢化が同氏の不人気に拍車をかけている；

民主党は副大統領のハリス氏では勝てないので、バイデン氏を推すしかない判断。

興味深いのは、共和党のNikki Haley氏の今後の動静である。

はたしてアメリカ庶民の選択は？。

# 第1回「次世代チャンプの会」報告 3月17日(日) 山本儀子

- 2024年3月17日(日) 15:00~17:00  
(於: 港区立生涯学習センター302号室)
- 出席者(50音順・敬称略): 田邊直子・田邊晴稔、藤井恵子、保母久美子・保母拓一郎、山田 徹、湯浅信吾、吉兼裕貴、(急用で欠席・藤井克昌)、山本儀子



## 次世代チャンプの会(仮称)発足の経緯(山本):

チャンプCHAMPは2024年3月に設立26周年を迎えた。会員の高齢化(75%が70才以上)に加え、コロナ禍という3年間の前代未聞の行動制限生活が社会のあらゆる面に影響を及ぼすこととなった。年4回の例会と納涼会、チャンプ会員交流における一番の機会と魅力であった20に及ぶ様々な「活動会」はコロナ禍を経て20から10に半減した。健康上の理由が最たる原因だが、活動に参加出来ない会員や退会を余儀なくされる会員が増え、これからのチャンプの在り方を見直す時期になっていると痛感する。

チャンプの正会員は50才以上という年齢条件のため、2024年3月時点の40/50/60代の会員は16名(内2名関西)という少数だ。実はこれら3世代の皆様は、26年前にチャンプを正式発足した時の現シニア会員の当時の同年代に当たる会員だ。そこで今日は次世代チャンプの皆様、これからのチャンプとその活動への提案・要望・希望を聞かせていただきたい。当会の進行は吉兼裕貴さん、議事録は田邊直子さんをお願いした。

## ★以下、自己紹介を兼ねて、各自の思いや提言の報告。

**吉兼裕貴さん**: 大学卒業直前にロスのGlobal Linkに1週間バイトに行ったのがきっかけで(チャンプ設立10年前)、チャンプに関わって来た。職業は金融関係で銀行員。日本ではボランティアというと肉体労働のイメージが強いが、海外では“できる人が出来ることをやる”、物やお金を出すのもボランティアだ。AARPをモデルとしたチャンプの<専門性を生かして貢献>

という主旨に賛同した。

**田邊直子さん**: 小学教員だったが3年前に独立=手描き人生マップクリエイター。2007年4月から開設当時の湘南台チャンプハウスに2020年まで住んで、チャンプを知った。チャンプ会員になったのは2023年だが、私にとってはチャンプのシニア会員が自分の新しい仕事や販促に力になってもらえることを期待している。チャンプがどんな価値を提供できるか? 今はコミュニティが簡単に作れる時代で、ツールも沢山ある。やりたい人はもう始めている。チャンプの中でやるメリットの明確化が求められる。

**田邊晴稔さん**: 金融関係(銀行員)。相模原市出身。ランニングのサークルで直子と知り合い3年前に結婚。

**藤井恵子さん**: 一級建築士の夫の克昌が本日急用で欠席、ロスのGlobal Linkで3年間勤務したのがご縁(帰国後にチャンプが設立された)。何が自分に出来るかイメージが湧かないが、チャンプのイベントで数々のお手伝いをしてきた。

**保母久美子さん**: 1994年にロスに夫・保母拓一郎が赴任した時に山本さんに出会った。これまで子育て・家のこと等でチャンプにはあまり出席していなかったが、私もイベントなどでいろいろお手伝いした。但し、これからの活動のイメージは漠然としている。出来る範囲内でお手伝いと参加できたらと思っている。

**保母拓一郎さん**: 新聞社勤務。ロス駐在時にもお世話になった。これまで例会などチャンプは平日の活動が多く、参加できる機会はあまりなかった。向こう2年位も同様であろう。今、主体的に提案できることは浮かばない。自分に何が出来るか? なんてチャンプ、というところの明確化が必要と思う。

**山田徹さん**: 旅行会社勤務。仕事関連でアメリカの住宅視察があり、ポラスグループの視察等で山本さんにご縁が出来た。チャンプの活動には殆ど参加できていないが、「海外をしてみる会」の海外旅行計画には長年お手伝いさせていただいて来た。

**湯浅信吾さん**: 電機メーカー勤務(自宅大阪で東京に単身赴任中)。IT技術者。娘が大学在学中に湘南台で暮らしたご縁もある。

10年程前からGlobal Linkの仕事を介してチャンプのことを知り、今はIT関係についてお手伝い出来ることありそう。もっと規模を拡大するためにはどんなインフラが必要か。私なりにアイデアがある。

### 【以下、提案事項をリストアップ】

1)湯浅：①ボランティア、②生涯学習、③共助、を3スローガンとしてはどうか。

#### 【チャンプ次世代コミュニケーションの案】

誰でも入れるが、〇認証制 〇有料制 等で入って欲しくない人をブロックする仕組みも必要。

- ・チャンプの会費 有料（登録料500円／年など）  
まずこの枠の中に入れてもらう
- ・活動会は活性化が必要。会員が新たな活動会を次々に立ち上げるような仕組み（宣伝、情報共有ツールを用いて）。Discordは無料。課金の仕組みは別のサービスを組み合わせる。いつでも意見交換でき、活動会毎にチャンネルを分けられ、オンラインミーティング・講演会開催もできる（資料共有も可）。
- ・将来的に規模を大きくするには、オンライン化・自動化は必須。登録料はシステムの維持管理に使う。各活動会が独立会計で運営を推進する。

Discordはアメリカの若者の間では一番知られている。チャンプという評判のいい集団があって、そこに入ると自己のやりたいことが見つかるような組織であり、入った人が自ら活動会を立ち上げればよい（活動会の採用基準は必要）。間口は広くとっておいたほうが良い。活動会に辿り着くまでの障壁はなるべく下げたい。活動会のリーダーを中心とした小さな組織の集合体がチャンプ。チャンプが魅力ある組織になっていれば、宣伝は後からいくらでも出来る。

2)吉兼：Facebookのグループでの経験から=さいたま市グループ

★なりすまし防止のため、入会条件として「顔写真」、「メンバーからの紹介」。

「オフ会の実施」→ 実際に会うと更に仲良くなる。

あえて管理人は一人体制で運営している。

ランナーズ会・アーツ会などサブグループが出来てきている。

★人がグループに入る時、キーワードで探していく（ex.歴史・スポーツなど）

趣味が無い、分からないという人にとってはチャンプが役立つかも。

好きなことが分っている人はそちらのグループに行くし、もう始めている。

実は趣味が無い人が結構沢山いる。そういう人からすると“何か見つけよう”となるかも。なんだか面白そう、という興味を持ってもらうこと。

★何か困ったことがあった時に、ボランティアで相談

に乗るのは？ 困った時のよろず相談（無料 or 格安で）、AARPの例：リタイアした弁護士や税理士がやるなど。

### 3)欠席会員からの提言：

平川睦二さん：湘南台にて不動産会社経営：

自己啓蒙に役立つ勉強会などを開いてはどうか？  
年齢枠を外して、ハードルを低くする。

島田博之・幸子さん：湘南台で保育園経営：

「紙芝居」などを通して多世代の交流を図って欲しい。  
次世代チャンプとしては、自分達より更に若い世代を呼び込む・彼らが参加に興味を持つような活動を希望する。

\*\*\*\*\*

以上、第1回次世代チャンプの会（仮称）では貴重な提案が出され、引き続き意見交換をすることとなった。オンラインでの方法として、とりあえずLINEで「次世代チャンプの会」を立ち上げ、当日出席者全員が加入し意見交換を開始している。

### ★関西チャンプ会員が代表主宰の活動例紹介：

京都での「町屋でトーク」2024年で25年目を迎える。毎月第2火曜日に京都で京町屋の歴史や維持保全に詳しい講師や職人さんを招いて勉強会を開催。通期参加費8,000円／8回、学生2,500円／8回、単回参加費1,500円／1回、学生500円／回 各回30名。

主宰の岡田さんによると、当会は実際に職人さんの仕事を体験してもらうことが主旨となっているので、ZOOMなどの見る・聞くだけには向いていない内容がある。視聴だけでも良い内容の時のDiscordなどの使用は検討の余地あり、とのこと。 (完)

(注：写真の撮影は吉兼さん)



## 関西支部例会報告 2月29日（木）

岡田 優

日時：2024年2月29日（木） 18：00～20：40

場所：大阪 「吾作どん 天王寺公園前店」

参加者（敬称略）：山本代表、木下支部長、浅野、大矢、沖、加納、北沢、辻、藤原、長田、前田潤、増井、岡田 以上13名、（出席予定の前田隆彦さんは竣工引渡しが重なり急遽欠席となりました）

配布資料：・アメリカよもやま話（於：関西チャンプ 2024年2月29日 木曜日）

- ・日経新聞2月24日（土）「社説」ウクライナ 関連記事コピー（A4）
- ・「町家をトーク2024」フライヤー案（A4表裏）（岡田活動報告）

尚今回は ①スペイン在住の大矢さんも初めて例会に参加して頂き、近況や欧州の状況報告をして頂くこと  
②山本代表からの要請により、CHAMPの今後の展開の仕方について関西支部メンバーの希望、意見等の発言があり、その内容も掲載する。

1. 今例会は関西支部会員スペイン在住の大矢邦昭さんがあべのハルカス近鉄百貨店で2月28日～3月5日まで開催する個展の期間に合わせて、大矢さんも参加しやすい様、会場をその近傍に設定。そして、山本代表からの提案で、時間の許すメンバーは例会の前に大矢さんの個展会場を皆で訪問し、その脚で例会会場へ向かうという事に成った。

当日は生憎の雨天であったが、阿倍野地下街を歩いて濡れずに会場へ。（個展会場での全員写真は表紙を参照）

2. 山本代表より、「アメリカよもやま話」は短時間にするので、今後のCHAMP活動のあるべき方向性について、関西メンバーの意見や要望を聴かせて欲しいと事前の要請があり、プログラムもそのように変更し進化した。「アメリカよもやま話」は次期大統領選中間選挙で共和党はトランプ氏が断然リード。しかしハイリー氏が一縷の可能性に掛けて、下りずに頑張っている（注：このレポートを作成の時点では既にギブアップ）。民主党はバイデン氏しかいないが、高齢なのが課題。他に人材は居ないのだろうか。トランプ氏は「もしトラ」を越えたのか！

そして、ウクライナ情勢、世界情勢、日本への影響はどの様になるのだろうか？

3. 大矢さんの近況報告では、ロシアのウクライナ侵攻の状況の中、今回もロシア上空を飛ばず丸1日がかりのフライトでの帰国となる大変な状況と、スペイン、EUの現況—スペインでは政情が荒れているし、フランスも移民三世問題などで農家のトラクターデモがパリ近郊に集まっ

てきたりして、西一仏作物貿易もままならない状況であり大変なことに成っているとの事。この辺りは、日本に居てはあまり聞こえてこない欧州の状況。

4. 乾杯に引き続き、各自からCHAMP（関西）の今後について、アイデアや要望・質疑など順番に発言し意見を述べ合った。

料理は大阪の土地柄を活かして、新鮮なフグ料理を中心に舌つづみを打つこととなった。そしてしばし食事懇談。（チャンプ活動への発言内容は後述）

5. 途中から、隣部屋の客が元気のよい宴会を始められたので、発言が良く聞こえない場面もあったが、何とか無事終了。

次回「京都」での日時と担当幹事を決め、集合写真撮影して解散となった。



6. 次回は6月5日（水）夕 京都にて、幹事：辻さん、他と決定しました

《 CHAMP活動への各発言の概要 》は；

1) この会は山本代表の独特の強いリーダーシップによって25年間盛り上げてきている。40代から60代の若手も14、5名いるという事なので、若手から時代のリーダーたる人を発掘し育てて行けばよいのではないかと。強いリーダーは必ず必要だが、次の日本を考えられる世代の人達が希望するところ。

2) ベースとしては、楽しく集まることが大事でそれだけでも良いのではないかと。その中でヒントになることが出てくれば、各自が吸収して活かしてゆけばよいと思う。

3) 関西では建築・住まいに関わるメンバーが大半だが、建築・住まいに拘って考えれば何かをすることができるのか。或いはその枠を外せば何かテーマが見つかるだろうか。

4) まずは自分が好きで楽しめることを、一生懸命やるのが大切なのではないかと。

5) SNSを活用した『Club House』という、声でのレクチャー・座談会のような会員制アプリがあって参加してみているが、年代も、話題分野も多岐に亘っていて刺

激を受ける。オフ会もあって、面白い。

6) コロナ禍の中で大嶋さんという若者が仕掛けた

『100人会議』というZOOM活用ネットワークコミュニティを見つけ参加してみた。ある地域毎にニークな活動をしているゲストを見つけ、話題提供として活動報告して貰い、その関連から話題を広げ、互いに刺激を受けたりコラボに発展させたりしている。ゲスト100人に登壇して貰う事を目標としていて、これを全国各地で100グループ位作って行こうというもの。SNSで情報交流コミュニティを作って行こうという試み。刺激的。ただ、強い思いを持つリーダーがこの指とまれではじめ、それをサポートするメンバーも生まれ、初めて展開できている。

7) 若い世代を巻き込むことの難しさがあると思うが、多様な目標と考えのある中で、やはり「方向性」を提起することが肝要であろう。

8) CHAMP関西支部としては、懇親会で行くのか、問題解決するために何かを興し活動するのかをはっきりさせるべきと思う。とりあえず、各自の単なる近況報告ではなく、順番に話題提供として活動内容を具体的に報告し、それについて質疑応答など、皆で掘り下げる勉強会のような事にして、テーマを探ってゆくようにしたら良いのではないか、などでした。

以上

## 第4回チャンプ散策の会「呑川緑道の桜と会席料理」 4月1日(月)

### ■咲かない桜を何とする 中林由行

今回の散策の会は東京世田谷区深沢の呑川(のみがわ)緑道の桜観賞を中心に以下で催行した。

期日 : 4月1日(月)

: A班 10:30 大井町線「九品仏」駅集合

10:30~12:00 浄真寺見学および呑川緑道

B班 11:00 東急目黒線「大岡山」駅集合

11:00~12:00 東工大と呑川緑道の桜を鑑賞

A・B班 12:00~14:00 都立大学駅前

「日本料理 ひのや」で会席御膳のランチ会に合流

参加者はA班11名、B班6名(男性7、女性10)の計17名であった。今年の冬は暖冬であり、桜の開花は例年より早く3月18日頃と予想されていたので実施日を3/22に設定して参加者募集を開始した。ところがその後低温が続き開花予想がどんどん遅くなり、これは大変と実施日を急遽4/1に変更して実施した。結局東京の開花は3/30と例年より大幅に遅れ各地の桜祭りも大打撃を受けることになった。呑川は大岡山の東工大の付近から都立大学駅を通り深沢を経て桜新町まで続く小川で現在は大部分が暗渠となり地上部が緑道化されて桜の隠れた名所になっている。

A班の11名はまず九品仏浄真寺を訪問、350年前に建立された浄土宗の古刹で9体の阿弥陀如来像がまつられている。仁王門から本堂、九品仏、広い境内を散策、桜もかなりあり天然記念物のイチヨウとカヤの古木も凄い、モミジが多く秋も良さそうである。そこから15分ほど歩いて呑川緑道に入る。緑道の両側に桜が連なり、5分咲きであったが、専用歩道で歩きやすく楽しめた。しかし桜の多くが周りの住民からの要求によるものかかなり強く剪定されていたのは残念な光景だった。約1時間緑道を散策し、東急線都立大学駅前の日本料理店「ひのや」に到着。B班の6名も合流して乾杯の後会席料理を楽しんだ。満開前でやや残念だったが暖かい好天に恵まれてなんとか無

事実施できたので幹事としては胸をなでおろした(幹事は安斉渥子さん、内藤尚さん、と中林)。

(写真上: 浄真寺でA班、写真中: 緑道にてA班、写真下: 「ひのや」での全員懇親会)

(次ページの山田信子さんの報告に続く)



# 活動会メモ

## 1. 英語を共に学ぶ会

3月28日に第265回をZoomで開催、レポーターは山田信子会員、テーマ「小笠原諸島」参加者は6名。毎月1回開催中（詳細はHP参照）  
（幹事：高橋嗣雄）

## 2. チャンプ・LINEの会

常時自由なトーク交換が行われています。（幹事：手島達夫）

## 3. チャンプ散策の会

第4回を4月1日（月）世田谷区深沢地区「呑川緑道の桜と会席料理を楽しむ」で実施。参加者は17名、詳細は本紙記事を参照。（幹事は6名）

## 4. コーラスを楽しむ会

4月12日に第23回を実施。毎月第2金曜日の10:00～12:00に開催します。  
（幹事：中林由行）

## 5. スケッチ散策会（関西）

例会等と連動して開催を企画中

## 6. ゴルフ愛好会

次回を5月に開催企画中。  
（幹事：森田宏次）

・以下は現在休止中です。

## 7. 日本文化を語る会

## 8. 水彩画教室

## 9. 海外を見てみる会

今年には桜の開花が大幅に遅れて桜行事の幹事はどこも大変だったようです。本号の最大のニュースは「次世代チャンプの会（仮称）」が開催されたことです。現在の組織や会員に配慮しないで新しいチャンプの形を提案してほしい、ということと第一回の会合に旧世代は山本代表だけの出席となりました。詳細は本誌の代表の報告をご覧ください。現チャンプを維持しながら次世代チャンプに繋げてゆくことは容易ではないですが皆さんのご協力をお願いいたします。残念なお知らせですが「健康と栄養の会」を長年主宰してくださった原田規義さんが三月に急逝されました。ご冥福をお祈りします。  
（中林 記）

### 《編集後記》

## ■生まれ育った「呑川」周辺の散策会

山田信子

「呑川(のみがわ)緑道」は、深沢地区の湧水を源流とする小さな沢を昭和7年に川として整備し、両岸にソメイヨシノを植えたことから始まる。やがて台風で水が溢れたり、周辺の畑の宅地化に伴う下水道完備も必要となり、平成初期に246通りから東京工業大学構内までを暗渠化し、上を車の入らない散策道にすることとなったのだが、最初の全域暗渠案は住民の強い要望により変更されて、246から駒沢通りまでは「親水公園」として中央に川が残された。

「呑川」の名は、雨の度に「深(い)沢」となり、辺り一帯の雨を呑み込んだからとか。そんな呑川緑道をチャンプ散策の会で歩くという。近くで生まれ今も住み続けている者としては、なんとしても最高に美しい桜を見てもらいたくないか。ところが天の気まぐれ、ご存じのように今年の天候は人々の心を弄んだ。

4月1日、朝は曇り。我らB班6名は時々覗く晴れ間に期待を託して、11時に大岡山駅に集合した。道を渡って東工大へ。正門から入り、一番の見どころ本館前のウッドデッキへ。あ、残念！ 両側に並ぶソメイヨシノはまだ2分というところか。だがその幹の太さ、堂々たる枝ぶりに圧倒される。街の並木と違って大学の構内という恵まれた環境で、枝を伐られることもなく守られてきたのだろう。ふと右の草原のスロープの下を見ると、濃いピンクの桜が2本、まさに満開を迎えている！ さすが東京工大、色々な種類の桜を植えるのも、これは実験？ スロープでは子供たちが風船を飛ばして遊んでいる。なんとも穏やかな風景。その多分ヨコハマヒサクラ？を堪能して、起伏のある緑豊かな構内を抜け、緑道へ出る。

暗渠化された緑道の桜も2～3分咲きか。だが近所の方々が手入れをしておられるのか、歩道のあちこちにサクラソウ、ピオラ、マリーゴールドなど、春の花が咲き誇っている。それを楽しみながら、A班の待つ都立大学駅、楽しみなランチへと、ようやくきた春を楽しんだ30分の散策であった。（写真上：東工大本館前の桜の古木と）（写真下：東工大緑地、ピンク2本と白1本の桜が満開）



## ■「チャンプ5月例会」予定

日時：5月22日（水）14:00～16:15  
会場：港区立生涯学習センター304  
話題・山本儀子：アメリカよもやま話、次世代チャンプの会  
・田邊直子：手書き人生マップ他

チャンプe-mail  
info@champuniversal.com  
にお申込下さい。

## ■関西チャンプ例会予定

日時：6月5日（水）17:00～20:00  
会場：「開晴亭北山本店」  
（京都市左京区）  
話題：「私の子ども食堂」  
木下正二郎 他  
（幹事：岡田 優）